

令和8年7月29日

【第一報】令和8年度熊本地震に関する被害調査(7/29分)

(一社)宮崎県トラック協会

【1】調査目的

令和8年7月28日に発生した令和8年度熊本地震に関する被害調査を行い、会員事業所の現状把握を行う。

【2】調査方法

- (1) 調査対象(回答数) 運送事業者 130社 (回収率 27.9%)
- (2) 調査期間 7月29日
- (3) 調査方法 FAX(県内465社事業者宛)

【3】集計結果(総括)

熊本に営業所を構えている事業者については建物の破損や全壊等施設の被害に遭っているが、全事業者運行中の車両への被害はほぼ無かった。

運行への影響がかなり大きく、普段使用している九州自動車が通行止めになった事から配送中止や東九州道への迂回を余儀なくされている。また、東九州道へ迂回したことにより、拘束時間の大幅増や燃料費・高速料金等といった経費が余計にかかる事となっている。また、南九州から北上する車両については東九州道もしくは下道での走行となる為、交通渋滞も予想される。

また今後の配送計画については現在不透明と答える事業者が多数。なお、お盆を前にして九州自動車道の復旧見込みが不透明である為不安視している事業者が多数いる。

【4】集計結果

(1) 施設(県外営業所を含む)の被災

	回答数	回答割合
被害なし	125社	96.1%
被害有り	5社	3.9%

※被害有りと答えた具体的な内容

- ・建物内・外にヒビ
- ・八代・松橋営業所集配停止。(期間未定)
- ・松橋営業所 備品散乱
- ・八代支店、熊本支店が被災
- ・認可申請中の営業所において、従業員休憩室として使用を予定していた建物が全壊した。

(2) 運行中の車両の被害

	回答数	回答割合
被害なし	129社	99.2%
被害有り	1社	0.8%

※被害有りと答えた具体的な内容

- ・八代方面の道路が至る所隆起してるがどうにか目的地には行けた

(3) 運行の遅延、中止

	回答数	回答割合
影響なし	78社	60.0%
影響有り	52社	40.0%

【上り荷】

○遅延

- ・1日スライド着に切り替え出荷
- ・迂回運行に加え渋滞もあり
- ・長崎県内・八代市内延期
- ・全国的に遅延
- ・熊本ルートは全体的に遅延
- ・スライド変更多数あり
- ・福岡行の便が3号線下道か大分回りの為時間増
- ・九州道通行止めにより幹線便に遅れ有り
- ・宇城、八代にて2車両が12時間程度立ち往生。
- ・えびの～益城IC通行止めにより東回り(大分)で運行
- ・東九州自動車道回りで運行していることや、渋滞の影響で2時間程度の遅延が発生
- ・鹿屋→北九州に向かう車両が7時間遅れで到着
- ・都城→熊本に向かう車両が福岡に変更となった
- ・高速道路通行止めによる遅延が発生
- ・宮崎⇄福岡の定期便が大分道・東九州道経由となり稼働時間、走行距離が延びた
- ・運行予定の九州自動車道の不通により大分道から東九州道への迂回運行による遅延
- ・高速道路通行止めの為、迂回運行実施
- ・鹿児島港(肥料輸送)通行止めの為遅延
- ・高速道不通の為、2～3時間ほど遅延
- ・八代IC手前トンネルにて足止め
- ・熊本県下については遅延あり
- ・道路の通行止めや迂回により遅延が発生

影響有りの内、

遅延38社 中止24社 (一部重複回答有)

- ・九州自動車八代 IC 付近で上下線各 1 台ずつ止まっていた
- ・小林→佐賀卸の車両が 9 時間遅れ
- ・熊本全域、長崎県、佐賀県、福岡県 遅延
- ・走行途中地震が発生し、U ターンし下道を通して帰庫。東九州自動車道へ迂回し配送。

○中止

- ・熊本市内行き中止
- ・宮崎→熊本の輸送が中止
- ・7/30 熊本配送分中止
- ・宇城市三角町行き、発電機 2 台中止
- ・タイヤを積んだ海上コンテナを都城から福岡アイランド行きが中止。
- ・天草行き中止(えびのまで行って帰庫)
- ・一部熊本市内、八代方面は運行休止。30 日以降は荷主と調整中
- ・熊本の取引先の営業ストップによる運搬中止があった
- ・県内から川棚(長崎)に運ぶ分が九州道の通行止めに伴い中止に。
- ・八代にあるイオン南九州 FDC から店舗輸送の中止。
- ・八代市、人吉市、球磨郡、八代郡については配達見合わせ
- ・八代市にある家電製品の物流倉庫が稼働停止の為、出荷不可。
- ・地震発生当日、熊本便の運休
- ・納品ストップ、集荷ストップ多数あり
- ・入荷遅れに伴う配送不全
- ・JR コンテナ 鹿児島⇄都城の運行中止

【下り荷】

○遅延

- ・被災時熊本を運行。本日 9:30 帰庫
- ・倉敷で積んだ荷物を熊本で卸す運行で荷卸し先が被災。積荷を荷台で一時保管する事となった。保管料有り。
- ・宮崎⇄福岡の定期便が大分道・東九州道経由となり稼働時間、走行距離が延びた。
- ・福岡→都城卸の車両が 10 時間遅れ
- ・椎葉で作業中落石があり、帰庫が 22 時になった

○中止

- ・別日で同じ運行予定があったが中止
- ・関西→熊本の輸送が中止
- ・7/29 熊本市東区配送終了。帰り八代市からフレコン積載予定だったがキャンセル。
- ・博多から鹿児島行きの洗剤輸送の中止。
- ・福岡からの荷物発送中止のため当社休業。

(4) その他の被害

- ・ 昨日、佐賀に行っていた便も高千穂回りで下道大渋滞の中帰庫。(57 号線)
- ・ 九州道通行止めにより大分道へ迂回。コスト・運行時間増
- ・ 九州道の通行止めで影響が出ている。
- ・ 熊本 3 号線ルートより東九州側ルート変更により経費増(高速代・燃料費)
- ・ 熊本の荷卸し先には被害が出ているみたいだが、現在確認中。
- ・ 高速代・燃料代・人件費ともに上昇
- ・ 乗務員 1 名地震発生直後九州道下り松橋にて被災。7/29 10:00 頃帰庫
- ・ 取引先からの支援物資輸送依頼の急増により、既存業務の配車に影響。
- ・ 荷主の物流センターが人吉市にあり。今後遅延が予想される。
- ・ 荷物の遅延(熊本経由)が発生。見通しは不透明。
- ・ 福岡から宮崎に配送する際、九州道が使えなくなり、東九州道を使用する事になり高速代・燃料費等のコスト増。
- ・ 宮崎→福岡への運行で東九州道大分→鳥栖を利用する事になり、拘束時間が増える事により交代要員が必要。
- ・ 九州道が通行止めの為、東九州道を通行するが、時間と経費がかかる
- ・ 福岡行が大分回りになりかなり時間がかかる。渋滞もしている。
- ・ 29 日は東九州道を利用して輸送される為、当社の輸送時間やルート変更して対応
- ・ 高速道路通行止めによる行程変更など運行に支障